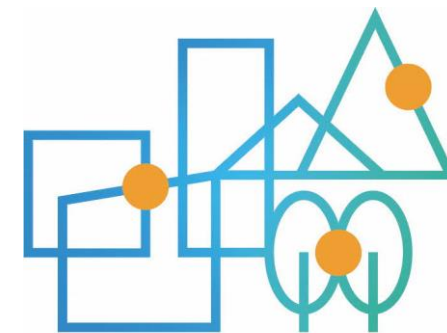


国宝 松江城



<地域脱炭素フォーラム>
2025年1月15日



Decarbonization
Leading Area
Matsue City, Shimane Pref

脱炭素

社会に向けた戦略的取組

中海・大根島



松江市長

上定昭仁

Akihito Uesada



松江市の概況

【面積】 573km²(東西41km・南北31km)
(東京23区:627km²)

【人口】 19万6千人(2023年8月末)
(東京23区:985万人)

【地形】 日本海・宍道湖・中海など多様な水域に囲まれた「水の都」
風光明媚な自然環境が「**島根半島・宍道湖
中海ジオパーク**」に指定

【特性】 古代より山陰の政治・経済の中心、島根県の県庁所在地
1951年:「**国際文化観光都市**」に指定(松江国際文化観光都市建設法、
同都市指定はほかに京都市・奈良市)
2015年:**松江城天守が国宝に指定** 2018年:**中核市**に移行



たたら製鉄に由来する資源循環型産業（1）

【たたら製鉄による循環型社会の形成】

- 豊富な森林資源(木炭)と良質な砂鉄に恵まれ、1300年以上前から「たたら製鉄」を営む
- 最盛期(江戸後期～明治初期)には、国内全製鉄量の9割を中国地方のたたら製鉄で生産



たたら製鉄(箱型炉)



たたら操業で生産される玉鋼



森林と棚田

たたら製鉄に由来する資源循環型産業（2）

輪伐した森林で、
シイタケ・そばを
栽培

森林を伐り尽くさない
ルールを定め、伐
採後耕地として利用

棚田の耕作作用に
「仁多牛」を育成
↓
牛糞堆肥により
「仁多米」を栽培



砂鉄採掘跡地を
棚田に造成

砂鉄採取時の廃砂で下
流を埋立て、砂鉄採取
のため築いた水路・ため
池を灌漑施設に転用

- 世界には、採掘後荒廃地となる鉱山多数
- たたら製鉄に由来し、持続可能な農業システムを形づくった世界的に稀有な地域

（出典） 奥出雲町農業遺産推進協議会「世界農業遺産認定申請書」（2021年10月）

松江で脈々と受け継がれる環境意識

約1300年前(奈良時代)



たたら製鉄・循環型産業

- 採掘跡地を農地転用
- 森林資源の循環利用
- 持続可能な農業システム

江戸時代



国宝松江城
(1611年築城)

漁師の防寒着
(木綿製)

使いまわし文化

- 城下町ではリサイクルが当たり前
- 古着、古紙、ごみなどの売買が盛ん

昭和時代



出雲民藝紙

染織物

心豊かな生活のための工夫

- 「いいもの」を長く大切に
にする文化
- 職人による日用品の美
「民藝」が普及



現在

- 脱炭素先行地域
- SDGs未来都市
- 「まつえ循環プロジェクト」



松江市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

地域連携による脱炭素化の基盤づくり (1)

2022年6月8日 カーボンニュートラルに関する連携協定



松江市

×



ごうぎん

×

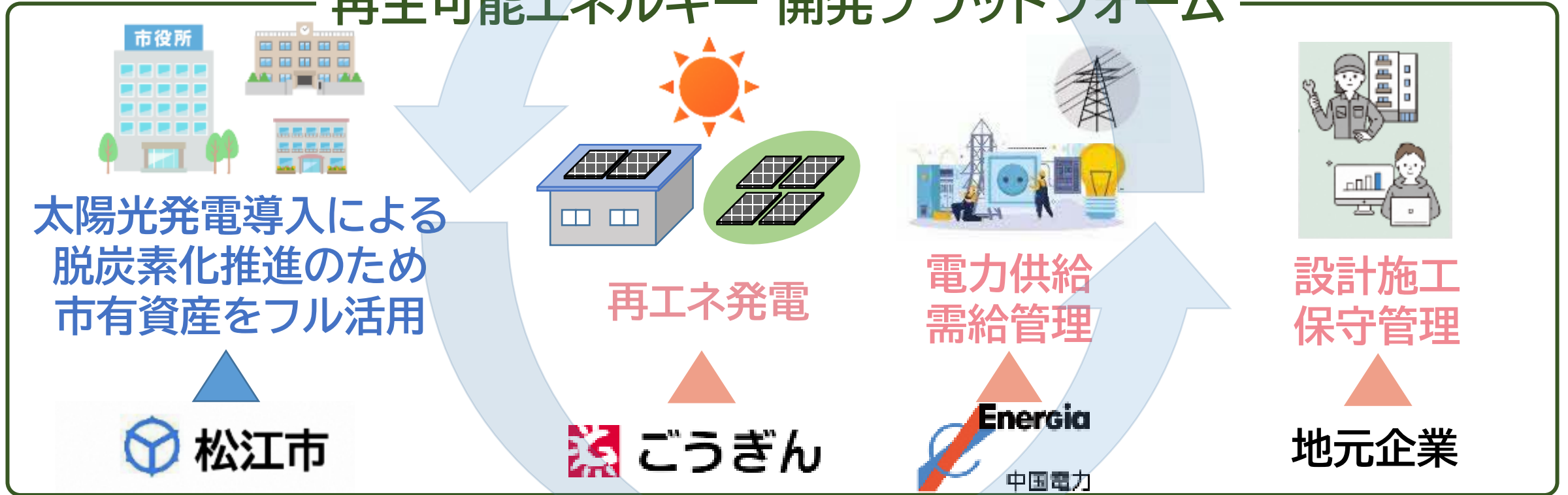


Energia

中国電力

再生可能エネルギーの地産地消と地域振興

再生可能エネルギー 開発プラットフォーム



地域経済循環を高め、地域の振興を図る

地域連携による脱炭素化の基盤づくり (2)

2023年3月20日 カーボンニュートラルに関する連携協定



項目

取組内容

環境教育の推進

小学4～6年生向け環境啓発プログラム「みどりの授業」

市内事業者への
カーボンニュートラルの普及啓発

カーボンニュートラルに関する企業セミナーの開催

再生可能エネルギー導入に
関するリスクコンサルティング

供給／需要側に対する初期段階のリスクコンサル無料提供
CO2排出量可視化・算定支援ツールを活用した現状把握



「はじめてのGXセミナー
～やさしい脱炭素経営を
始めてみませんか～」
(2023年6月13日)

地域連携による脱炭素化の基盤づくり (3)

2025年1月 Green経営スクール (知る・測る・減らす) 開校

地域・関係者が一体となり脱炭素経営を支援・推進

～モデル企業を創出し、地域全体への波及を促す～

<全体調整・スクール運営>



<総合調整>



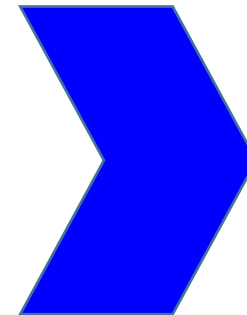
<可視化ツール提供>



<事業者への周知>



<実施サポート>



知る (理解)

脱炭素経営の専門家による、中小企業の実態に即した内容の講義

測る (GHGの算定)

算定ツール『ごうぎん ecoIn』
で排出量を算定
えこるん

減らす (削減計画)

専門家レビューによる、削減計画の策定と事業活動への反映

SDGs未来都市への選定

2023年5月22日「SDGs未来都市」に選定（内閣府）

全国でSDGs未来都市30都市程度/年・うち10事業程度がモデル事業に選定

提案(選定)内容

SDGs未来都市

「国際文化観光都市 松江」の豊かさ創出
～地域と世代をツナグ「水の都」と「城下町」の持続可能な発展を目指して～

自治体SDGsモデル事業

「水の都・MATSUE DREAMS」で達成
する持続可能な経済・社会・環境



岡田内閣府特命担当大臣
(地方創生)から選定書授与

脱炭素先行地域への選定（1）

2023年4月28日「脱炭素先行地域」に選定（環境省）

「国際文化観光都市・松江」の脱炭素化による魅力的なまちづくり
～カーボンニュートラル観光～

提案（選定）内容

- ・松江城周辺、松江しんじ湖温泉、玉造温泉、美保関の4エリアにおいて、100%再生可能エネルギー由来の電力を供給
- ・温泉給湯設備の省エネ転換、温泉排熱を回収し熱源として再利用
- ・「堀川遊覧船」の電動化
- ・「カーボンニュートラルツアー」の企画



西村環境大臣から選定書授与

脱炭素先行地域への選定 (2)



松江市
(主たる提案者)

第3回で選定された
「脱炭素先行地域」
の中で最多！

共同提案者12団体



株式会社
山陰合同銀行

ごうぎんエナジー
株式会社

中国電力
株式会社

日鉄エンジニアリング
株式会社

日鉄環境
エネルギー
ソリューション
株式会社



株式会社インターネット
イニシアティブ

東京海上日動

西日本旅客
鉄道株式会社

株式会社
日本旅行

東京海上日動
火災保険株式会社



一般社団法人
しまね産業資源循環協会

アースサポート株式会社

一般社団法人松江観光協会

民間企業との連携による脱炭素化（I）

松江市脱炭素先行地域推進協議会の設置

会 長	松江市長	※事務局:松江市環境エネルギー部環境エネルギー課
副会長	(株)山陰合同銀行	中国電力(株)
会 員	ごうぎんエナジー(株)	日鉄エンジニアリング(株)
	日鉄環境エネルギーソリューション(株)	
	(株)インターネットイニシアティブ	
	東京海上日動火災保険(株)	
	西日本旅客鉄道(株)	(株)日本旅行
	(一社)しまね産業資源循環協会	
	アースサポート(株)	(一社)松江観光協会

会長が招集し、施策の推進、進捗確認、取組評価、課題の整理、スケジュール策定等に当たる政策課題解決のために必要な「**タスクフォース**」を設置、アドバイザーを任用

2023年7月25日 協議会設立総会・第1回協議会 開催

2024年8月6日 第2回協議会 開催

民間企業との連携による脱炭素化 (2)

タスクフォース(TF)

1 リユース発電TF



2 温泉・旅館脱炭素化TF



3 新電力メニュー・創エネTF



4 バイオマス・ブルーカーボンTF



5 CN観光TF



6 防災TF



7 多様な移動手段検討TF

アドバイザー

-  島根県
-  BIPROGY
-  観光振興公社
-  旅館組合

民間企業との連携による脱炭素化 (3)

HONDA × 松江市

堀川遊覧船において小型船舶向け
電動推進機プロトタイプ実証を経て
世界初の一般運行開始

乗船者数
6,760名
(2024年11月末時点)

HONDA



HONDA

松江市



松江市

2023年8月3日 実証運行開始

2024年4月1日 一般乗船開始



民間企業との連携による脱炭素化 (4)



昭和20～30年代の堀川
(松江歴史館所蔵)



松江城築城当時 (400年前) の堀川

(出典) 『堀尾期松江城下町絵図』
(島根大学附属図書館所蔵)



堀川遊覧船の運航コース

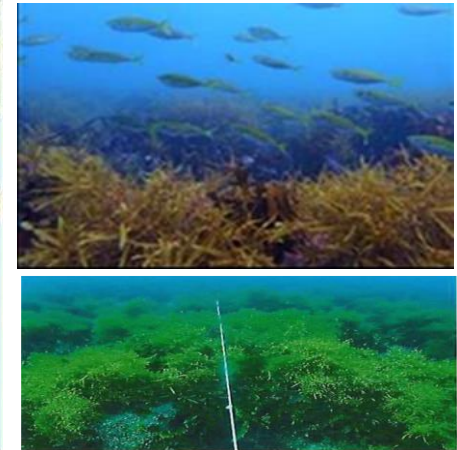
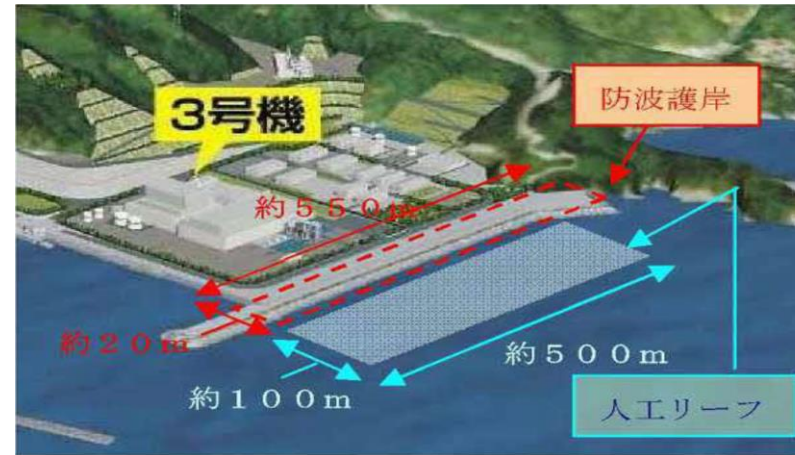
(出典) 国土地理院地図に遊覧船航路を追記

民間企業との連携による脱炭素化 (5)

ブルーカーボンによる湖・海洋でのCO2削減

島根原子力発電所の防波護岸での藻場造成 (中国電力)

- 防波護岸機能向上のため人工リーフ造成
- 人工リーフで成育した海藻によるCO2吸収について、2022年11月にブルークレジット認証取得(15.7t-CO2)



宍道湖産シジミ殻を活用した藻場造成 (松江市)

- 日本海で繁茂する藻場を造成
- 宍道湖産シジミ殻を活用し繁茂を促進
- 2023年11月に実証実験スタート

民間企業との連携による脱炭素化 (6)

日本初「カーボンゼロ」旅行商品造成



カーボンニュートラル観光タスクフォース

旅行の移動時に排出されるCO2をJブルークレジットでオフセットする個人向け旅行商品

(2023年12月15日 販売開始)

関西発

JRで行く Carbon-Zero
環境にやさしい旅

島根県 **松江・玉造温泉**

お得意なJRに乗って松江・玉造温泉へ行こう!
旅行の移動で排出されるCO₂がJブルークレジットの
利用で相殺されます。当商品にはJブルークレジットの
ご利用が含まれており、旅行へ行くことが
環境保全活動の貢献につながります!

25,800円~
34,800円

第1弾: 18組48名
第2弾: 21組46名
第3弾: 7組12名

民間企業との連携による脱炭素化 (7)

Bリーグ・カーボンオフセットスペシャルゲーム 開催

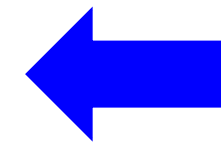


2023年12月30日/2024年10月5・6日
開催のBリーグ島根スサノオマジック公式戦
において、電力消費により排出されるCO2
をJブルークレジットでオフセット(相殺)



BANDAI NAMCO

Jブルークレジットの
市内創出認定書発行



Jブルークレ
ジットを譲渡



松江市

Energia



中国電力 17

民間企業との連携による脱炭素化（8）

2023年10月15日 清掃収集車への
ユーグレナ製バイオディーゼル燃料供給・運行開始

目的

- ① 循環型社会の地方都市モデル構築
- ② カーボンニュートラルの推進
- ③ バイオ燃料の普及啓発



市民参加によるプラスチックリサイクル

使い捨てコンタクト レンズ空ケースの回収

HOYA アイケアカンパニー



2022年6月2日スタート

回収量 **189.9kg**



使用済ペン リサイクルプログラム

パイロット・コーポレーション



2022年8月22日スタート

回収量 **15.5kg**



ガンプラリサイクル プロジェクト

バンダイ・スピリッツ



BANDAI SPIRITS

2022年10月8日スタート

回収量 **580.2kg**



©創通・サンライズ



市民参加による「まつえ循環プロジェクト」(1)

2022年4月21日

「湘南乃風」新羅 慎二(にらしんじ)氏を
まつえ環境クリエイティブディレクターに任命

まつえ循環プロジェクト

始まる

Matsue
Farmers
market

新羅 慎二 × 上定 昭仁
(湘南乃風 若旦那) 松江市長

□「循環」をキーワードに
「農的暮らし」を推奨する
新羅氏との共同企画

□「まつえファーマーズマー
ケット」を15回開催・延べ
1万3千人が来場

□古タンクを利用した「タン
スコンポスト」、古米炊き
出しによる「食品ロス削
減×防災」など、資源循環
の意義・方法を発信

市民参加による「まつえ循環プロジェクト」(2)



- Food**
子どもたちに食べさせたい顔の見える食材
- Zero**
ゼロウェイスト(ごみを出さない)
- Junkan**
まつえからみらいへ(循環社会づくり)
- Agriculture**
畑のヒーローに会いに行こう

10/12 (土) / 12
 Open 9:00 ▶ Close 13:00
JR玉造温泉駅

松江市を環境にやさしい循環型の「くらし」「まち」にしていくにはどうしたらよいか、体験や実践を通して考えていく「まつえ循環プロジェクト」のひとつです。

オリジナル缶バッジ作り、子ども制服を着用しての記念撮影会、鉄道グッズ販売 (JR西日本グループ) パルーンアート (Doctorやぶた) 野菜、パン、花ブーケ、そうざい等の販売 (裏面)

\\ JR、バスでご来場ください。 //
 公共交通便利でCO₂削減

JR玉造温泉駅に駐車場はありません。市役所玉湯支所は駐車可能です (台数に限りあり)。

玉造温泉ゆーゆの入浴券を30名様にプレゼント

10時、11時、12時にじゃんけん2回連続勝利した方各回先着10名様!!

玉造温泉エリアは脱炭素先行地域です

詳しくはこちら



主催：松江市・まつえ環境市民会議・まつえ循環プロジェクト
 TEL 0852-55-5271, 080-2512-7827 (当日)



古ダンス再利用タンスコンポスト



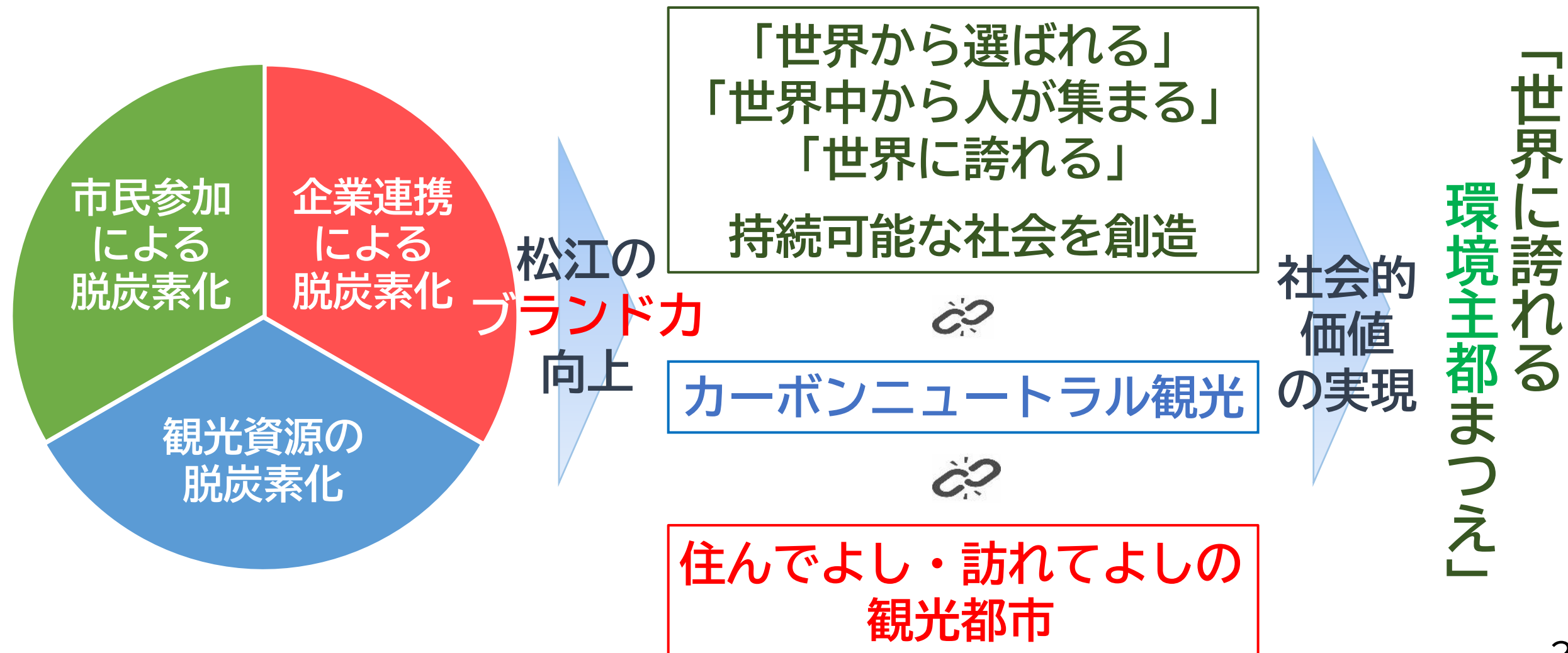
古米炊き出し「食品ロス×防災」



15回開催・1.3万人来場

市民参加・企業連携による脱炭素化

「国際文化観光都市・松江」の脱炭素化による魅力的なまちづくり



脱炭素

市民×民間企業×行政 で
カーボンニュートラル による
持続可能な「国際文化観光都市・松江」を
実現してまいります！

